健康観察による感染予防と早期対応

対応のおおまかな流れ

下足室周辺で教室に入る前に行う。
児童はチェックを受ける時、1m 程間隔を開けて、並ばせる。

健康チェックリスト表確認
チェックカードをすぐに見せられるように並び、教職員が確認する。
（記入・印漏れ、発熱・風邪症状の確認。）

記入・印漏れなし

持参忘れ、記入・印漏れあり
横に設置した確認場所で教職員が検温・健康チェックを行う。
※　保護者へ翌日からの持参依頼。

発熱・風邪症状の確認

発熱・風邪症状なし

発熱・風邪症状あり

マスクを着用して、1m 程間隔を開け、静かに教室へ行く。マスクがないと教室へ入室できません。

別室で対応する

早退措置を検討

消毒を行う